

『 Together We Rise 』

令和7年6月13日発行

保護者・地域とともに進む桜川中 ～桜中ウェルビーイングの向上～

いよいよ梅雨に入りました。曇天の日が多いこの時期ではありますが、ここを過ぎると真っ青な空が広がる夏がやってきます。私たちは、こうした四季を通して豊かな感受性や情緒を育ててきたのではないのでしょうか。

さて、五月中旬から今に至るまで、学校では保護者や地域の皆様との協働活動がたくさんありました。こうした活動が当たり前に行えるのも、それを受け入れてくださる皆様のお力添えがあってこそです。改めて、感謝申し上げますと共に、この1ヶ月で桜中ウェルビーイングはますます向上しています。

現在、子どもたちは稲敷市総合体育大会に向け、最後の練習に励んでいます。特に3年生は、この大会を最後に受験勉強に向かう子も多いと思います。マイベストを尽くして達成感を味わうことができるよう全力で応援していきたいと思います。

リサイクル品回収事業 5月25日（日）

朝まで雨の残る微妙な天候でしたが、保護者や地域の皆様・生徒の皆さん・教職員が一丸となって実施することができました。ここで、得られた収益金は学校の教育活動に活用させていただきます。また今回の収益の内訳をお伝えさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

○ ダンボール	5,790kg・・・	34,740円
○ 新聞	19,740kg・・・	157,920円
○ 雑誌	3,030kg・・・	15,150円
○ アルミカン	610kg・・・	61,000円
重量合計	29,170kg	
収益合計	268,810円	



桜川中学校区合同引渡訓練 6月2日（月）

2011年3月11日、私たち大人は東日本大震災という未曾有の災害を経験し、改めて自然の恐ろしさを実感しました。しかし、在校生の中でその記憶がある人はほとんどいません。だからこそ、いざという時に「自分の命は自分で守る」ことができる一人一人の判断力・行動力を育てるとともに、その大災害が学校生活中に起きたとき、生徒全員の命を守り、安全に保護者の皆様に引き渡すことの大切さを感じながら引渡訓練を実施しました。

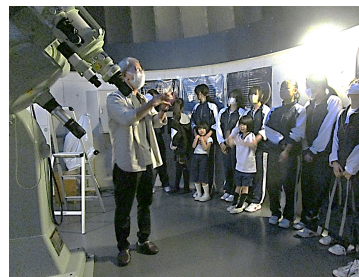
当日は、保護者の皆様にご協力いただき、お子さんをスムーズに引き渡すことができました。ありがとうございました。



星空（月）観察会 6月5日（木）

昔から、人間にとって夜空を彩る星は決して手の届くことができない特別なものでした。日本でも、かぐや姫や天の川を舞台にした織姫と彦星の物語など、星はたくさんの物語や神話を生み、その興味・関心は尽きることはありません。観察会には生徒と保護者で50名を超えるたくさんの方にご参加いただき、本校の象徴である天体ドームから月面の様子を見ることができました。

今後も12月まで、月に1回実施していきます。たくさんの生徒・保護者の皆様に参加してほしいと思います。



家庭科授業サポート 6月11日（水）

たくさんのボランティアの皆様にお越しいただき、2年生の家庭科裁縫授業をサポートしていただきました。ボランティアの皆様は事前に綿密な打合せを行い、当日も授業開始30分前から準備をしてくださいました。

おかげさまで、生徒たちは普段使うことのないミシン縫いを上手に且つ安全に扱うことができました。次回は6月25日（水）を予定しています。きっと、ボランティアの皆様の温かい気持ちが一人一人の作品に現れてくることでしょう。完成が楽しみです。



授業を大切に！ 学力向上をめざして！！

桜中では、生徒の学力向上のため、「課題解決に向けて主体的に学ぶ生徒の育成～学習の試行錯誤と言語化の充実を通して～」というテーマのもと、職員研修を行いながら日々の授業改善に努めています。

その中で特に重要視しているポイントが以下の2点です。

1 生徒が考えを試行錯誤する活動

【手立て①】

- ・ペアやグループ活動を通して他者の意見を（青ペンで）加筆（追記）する活動

【手立て②】

- ・授業の終わりに学習の振り返り（何を学んだか・どう考えたか等）をする活動

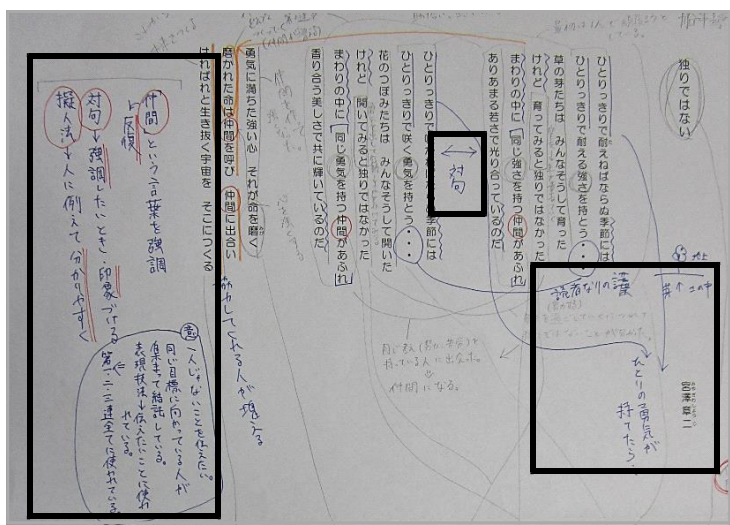
2 考えを「言語化」する活動

【手立て①】

- ・自分の考えを自分の言葉で表現する活動

【手立て②】

- ・振り返りの文章のグッドモデル（良い例）の提示



【 】は青ペンで追記された生徒のノート

全ての教科において、よりよい授業づくりをめざして研修を進めていきます。